



## 「企業との協働による森づくりフォーラム」 ～2011国際森林年、豊かなとくしまの森を未来の世代に～

### 1 趣旨

森林には、CO<sub>2</sub>の排出削減はもとより、国土の保全、水源のかん養、安らぎの空間の提供など、環境財として私たちの暮らしに大きな効用を及ぼしています。

しかし最近、全国では海外資本による森林買収の問題が取り上げられ、買収により水資源を始め、これまでに築いてきた良好な生活環境に支障を及ぼすことが懸念されるなど、改めて森を守る大切さを再認識することが必要となってきています。

一方、本県では、平成21年6月から、企業活動で排出されるCO<sub>2</sub>を事業者の皆様と協働で整備した森林吸収量と埋め合わせるカーボンオフセットの森づくりに取り組むことで、この豊かなとくしまの森林を未来の世代に引き継ぎ、大切に守り育てております。

さらに、本年は「国際森林年」です。森林の持続可能な経営・保全の重要性に対する認識を高めるため、森林に対する世界中の人々の理解と参加が重要とされております。

そこで、より多くの皆様に森を守る大切さを考えていただく機会として、当該フォーラムを開催します。

2 主催 徳島県、社団法人とくしま森とみどりの会

3 開催日時 平成23年1月27日（木）15時から16時30分

4 開催場所 徳島グランヴィリオホテル 「ダイヤモンドの間」（1階）  
（徳島市万代町3丁目5-1）

### 5 プログラム

15:00 ① 開会、知事あいさつ

② 森づくり活動事例報告

・「食と農、地球環境を守るカーボンオフセットの森づくり」  
東とくしま農業協同組合 代表理事組合長 荒井 義之 氏

・「スーパードライ 1本1円で徳島の森林づくり活動」  
アサヒビール株式会社 徳島支社長 原 義郎 氏

③ 基調講演 「日本の森林・林業の危機的状況とその再建方向」  
～何故に外国資本が日本の森林を買収するのか～

講師 鹿児島大学農学部教授・演習林長 遠藤日雄 氏  
農学博士（九州大学）、NHKクローズアップ現代の  
「日本の森林が買われていく」コメンテーターに出演

④ カーボンオフセット・クレジット（J-VER）の紹介

・「公有林化プロジェクト「とくしま絆の森づくり」の取組」  
社団法人徳島県林業公社 総務課長兼業務課長 大田 浩二 氏

16:30 ⑤ 閉会

6 その他 協働の森づくりパネル展も同時開催

## □講師紹介

遠藤日雄（えんどうくさお）氏 1949年生まれ。

鹿児島大学農学部教授（森林政策学）、農学部附属演習林長を併任  
農学博士（九州大学）、

九州大学大学院農学研究科博士課程修了。

農林水産省森林総合研究所東北支所・経営研究室長、

同森林総合研究所・経営組織研究室長、

（独）森林総合研究所・林業経営/政策研究領域チーム長を経て2004年4月から現職。

専門分野 森林政策学、林業経済学

キーワード 森林管理、伐採放棄、木材市場、素材生産業、グローバリズム

【このフォーラムは、社団法人国土緑化推進機構の「緑の募金公募事業」により実施しています。】